

今号のオフショット



編集後記

この度、より多くの方に大野記念病院を知っていただきたいという思いから、広報誌「HOSPICO+」vol.2を発刊いたしました。従来の診療科という枠組みでは伝わりにくい部分を補うため、診療体制を「センター化」し、それぞれの特色や魅力を分かりやすくお伝えできるように制作しました。また、広報とは一方的な発信ではなく、受け手である皆様の思いに寄り添う「双方向のコミュニケーション」が大切であると考えています。そのため、今回はキャッチフレーズと写真を軸に構成し、視覚的に訴えかける工夫を凝らしました。先生方の協力により、表紙には“大野らしさ”が自然に溢れる写真を採用することができました。ぜひ手に取っていただき、当院の姿をより深く知っていただければ幸いです。

事務長・松川

ご意見募集中

「HOSPICO+」への皆さまからのご意見・ご感想を募集しております。

下記Googleフォームよりアンケートにお答えください。

お気軽に記入いただけますと幸いです。

スマホの方は
こちらから



スマホ以外の方はこちらから

<https://forms.gle/DALF3WNIz8gNwi3W8>

HOSPICO+

広報誌「ホスピコプラス」
第2号（2026年1月31日発行）



社会医療法人 寿楽会

大野記念病院

「HOSPICO（ホスピコ）」は“ホスピタル・コミュニケーション”の略称です。

寿楽会グループが追求していることは、「医療を通じた人々との心のふれあい」であり、その理念は「HOSPICO／ホスピタルコミュニケーション」という言葉に集約されています。

「HOSPICO+」には、これまで大野記念病院が大切にしてきた理念を土台に、

病院職員、患者さま、そして地域の方々とともに、

新たな価値を創造していくという思いが込められています。

お問い合わせ

企画課

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-26-10
TEL:06-6531-1815 FAX:06-6536-6390

大野記念病院
ホームページ



日本医療機能評価機構
認定番号 JCQHC0019 号



関西デザイン学院
2025年2月・2026年2月 ランクアップ認定

HOSPICO+

大野記念病院 広報誌 「ホスピコプラス」

Winter

2026.1



特集

6つのセンターの魅力

02



専門職種が連携する
高度なチーム医療で
患者さまの負担を軽減

da Vinci Xで
傷が小さく
早く回復できる

安全で確実な治療を提供

低侵襲で
身体へのダメージを
抑える
精密な手術

#01

ダ・ヴィンチ手術センター



TETSUYA MAKINO

お腹のヘルニアセンターを
もっと詳しく知る！



患者さま一人ひとりに合わせた
治療選択と柔軟な入院対応で
心に寄り添う医療を提供

心に寄り添い
安心を形にする
診療と治療

#02

お腹の
ヘルニアセンター



実績のある専門医による
安全で質の高い
ヘルニア治療

SHINYA NOMURA



ロボット支援による
人工関節置換術で
再び歩ける未来への懸け橋を創る

Makoと 専門医が拓く、 質の高い関節治療

人工関節手術実績
年間**100**件以上

より安全に
より正確に
患者さまの
QOL向上に貢献

#03

ロボティクス人工関節センター



SHINICHI YAMAUCHI



リウマチ・膠原病専門医、
看護師、理学療法士などによる
チーム医療で不安を抱える
みなさまをサポート

大阪公立大学
膠原病内科との
連携でより高度な
専門医療を提供

多職種^の密な連携で
多方面^{から}アプローチ

最新の薬剤で安全かつ効果的治療を提供

#04
リウマチ・
膠原病センター



KEIJI OKAMOTO



多職種の連携による
チーム医療で安心・安全な
医療サービスの提供

AIで病気を捉え 早期発見・ 早期治療を実現

「優しい内視鏡」で地域の健康を守る

地域の

健康を守る

安全で質の高い

内視鏡診断

#05

消化器・内視鏡センター

TSUYOSHI HAYAKAWA





甲状腺関連手術件数
年間**150**件以上

甲状腺医療の
地域拠点として
安心と
希望を支える

甲状腺疾患の
内科治療から
外科手術まで

ワンストップで提供

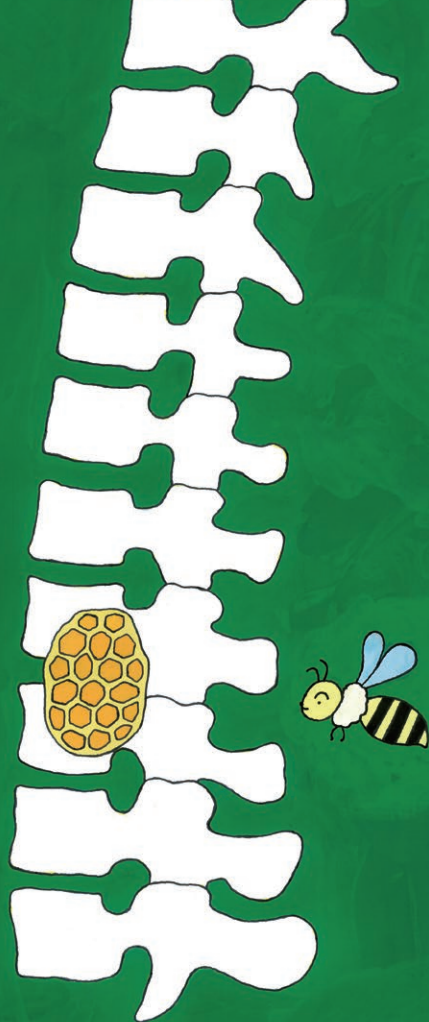
#06

甲状腺センター



MASAAKI INABA

骨は健康ですか？



2026年より、大野記念病院は
地域貢献活動の一環として、
骨粗鬆症に関して、より深く
知っていただける機会・イベント活動、
検診体制の強化に取り組めます。

骨粗鬆症は高齢化社会において
重要な課題です。地域と連携しながら、
生活の質向上や骨折予防に貢献できるよう、
私たちは以下の活動を進めていきます。

01. 骨の健康 を学ぶ

セミナー・講演会活動

02. 健康イベント を通じた

体験イベント

03. いつでも 受診できる

検診体制の整備

骨粗鬆症外来のご案内

骨粗鬆症外来では、日本骨粗鬆症学会認定医制度
を創設した医師が直接診断・治療に加え、運動や
栄養指導など幅広い生活支援を行います。治療は
長期継続が重要であり、患者さまの生活背景に
合わせた最適な方針を提供します。骨密度や骨代謝
マーカーの測定に加え、骨折・転倒の既往や使用薬剤、
栄養状態を総合的に評価し、骨粗鬆症と転倒等の
危険因子を考慮したうえで、薬物療法に加え、リハビリ
指導を通じた高齢期の骨折予防を目指します。

外来担当医表

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00-12:00	-	稲葉	稲葉	稲葉	-	非常勤 山田
午後 13:00-17:00	-	-	稲葉	-	-	-

高齢になると、健康に見える方でも骨量は徐々に低下し、
女性では閉経後から、男性ではおおむね70歳頃から
骨粗鬆症のリスクが高まります。骨粗鬆症は生涯の
うちに多くの方が骨折を経験しやすくなる疾患であり、
生活の質に大きく影響します。50歳頃にDXA装置を
用いた腰椎や大腿骨頸部の骨密度測定を行うことで、
将来の骨粗鬆症のリスクを早期に把握できます。特に
やせ型の方、慢性腎臓病や糖尿病をお持ちの方、
喫煙や飲酒の習慣がある方は注意が必要です。近年は
骨粗鬆症と診断されても、骨折や骨変形を予防できる
有効な治療薬が登場し、患者さま一人ひとりの状態に
合わせた治療が可能に
なっています。

大野記念病院 名誉院長
稲葉 雅章

前大阪公立大学
代謝内分泌病態内科学・
腎臓病態内科学教授



大野記念病院は、より多くの方に骨粗鬆症を知っていただき、
早期発見・予防・治療につなげる病院を目指します。
セミナーや健康イベントなどの情報については、広報誌やホームページでお知らせします。

稲葉名誉院長からのメッセージ